

# Weekly コラム

令和 5 年 6 月 20 日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4 号館 4 階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会) Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

## 活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

## “検索”がかわる

何かを調べたり検索する時、皆様は何を使いますか。辞書や本を使ったり、詳しい人に聞いたり、グーグルやヤフーなどの検索サイトで調べる方がほとんどだと思います。しかし、これからは何でも知っているAI先生が、皆様の質問や疑問にすぐに最適な答えを返してくれる時代となります。その名は、「ChatGPT (チャットGTP)」です。

チャットGTPは、2015年にイーロン・マスク氏が米国で立ち上げたAIベンチャーである「OpenAI」の機能で、昨年11月末に公開されました。世界ではサービス開始2か月でユーザー数が1億人を超えるなど、急速な広がりを見せています。チャットGTPでは、ユーザーの質問に対して、膨大なデータを学習したAI先生が世界中のインターネット上の記事、ニュース、学術書、論文などから回答を導き出し、自然な会話のように短時間で返してくれます。これは対話型となっていて、AI先生の回答に対してまた質問する、するとまた回答が返ってきます。いわば自分専属の先生が24時間いるようなものです。また検索サイトと同じように、調べたいキーワードを入力すると、人が書いたように自然な文章で回答してくれます。

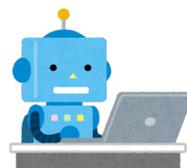
チャットGTPは無数の可能性を秘めているようです。例えば、「とても泣ける物語を書いてください」と入力すると、AI先生は、とても泣ける物語を書いて回答してくれます。

AI先生は超難関試験にも強く、ペンシルベニア大学の教授がMBAの試験を解かせた

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」「配信停止希望」と件名にご入力の上、[skc-soudan@skc.ne.jp](mailto:skc-soudan@skc.ne.jp) まで空メールをご送信ください。また、FAX ご不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。

ところ、合格点に達したという実験結果も出ています。“ロボット弁護士”というチャットGTPを活用した弁護士が法廷に立つ時代もそう遠くないようです。1万件の書類を読み込んでアドバイスをくれる“ロボット弁護士”は、弁護士業界の脅威となっており、これからは自分のポケットに弁護士を入れる時代がくると言われています。また、ビジネスにも効果的なツールとなっています。米国の不動産仲介業者では、SNS上の広報や、顧客対応、ローン計算などでチャットGTPを活用し、人間が行うと1時間以上かかる作業を、チャットGTPは5秒程度で終わらせるといいます。このように、AI先生は小説家にも弁護士にも、優秀なビジネスマンにもなります。

マイクロソフトは1月、このOpenAIに100億ドルを追加出資することを決めました。検索エンジンの分野で、グーグルに圧倒的なシェアを奪われているマイクロソフトは、自社の検索エンジン「bing」にチャットGTPを搭載し、グーグルの牙城を崩そうともくろんでいます。皆様の身近にもAI先生がいて何でも回答してくれる、そんな時代がすぐそこに来ています。



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。